

注 意

樓神を毎月發行する事諸種の都合上不可能なる故學院の記事は本山の機關雜誌天鼓誌上を借りる事に致します故右御承知被下度し因に右雜誌は身延山本行房内天鼓社(振替東京一二八二五番)發行(一部拾五錢一ヶ年一圓六十錢)であります